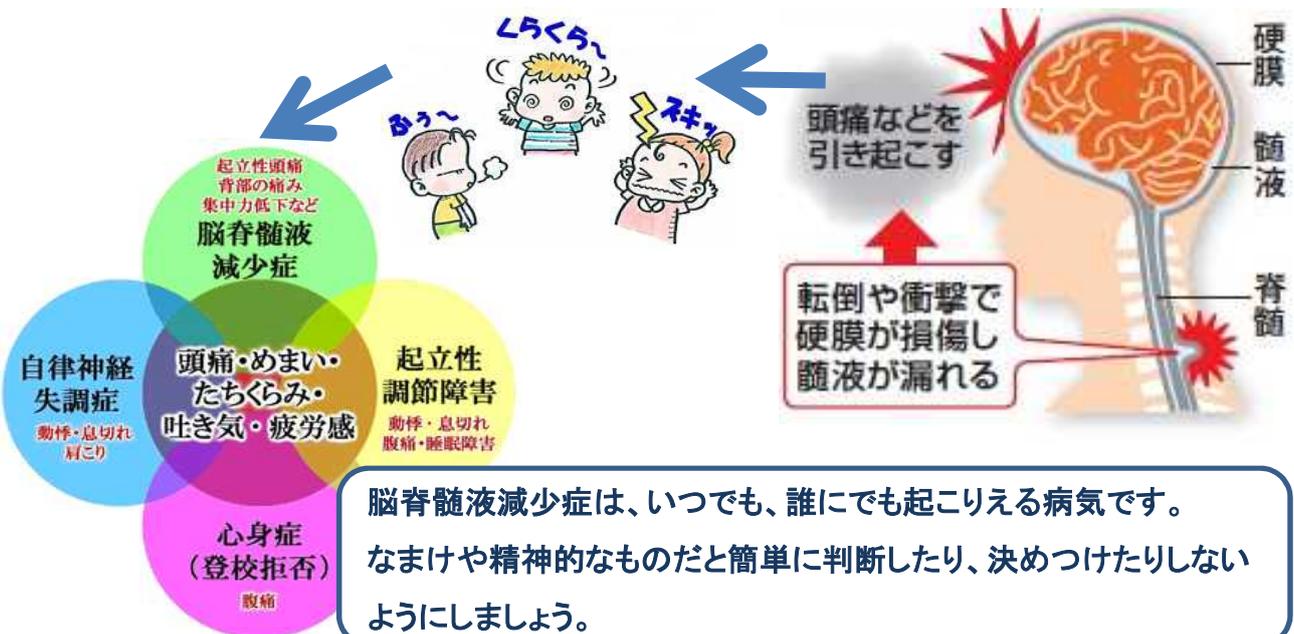


脳脊髄液減少症に関する医療講演会

入場
無料

❖ 脳脊髄液減少症とは ❖

交通事故やスポーツ外傷などによって、頭、背中、尾てい骨を打つなど、体に強い衝撃を受けることにより、脳脊髄を覆っている硬膜が損傷を受け、脳脊髄液が漏れ出し、減少することにより、様々な症状が起こります。
また、外傷に関係なく発症することもあります。低髄(ていずい)液圧(えきあつ)症候群(しょうこうぐん)とも呼ばれています。



脳脊髄液減少症は、いつでも、誰にでも起こりえる病気です。
なまけや精神的なものだと簡単に判断したり、決めつけたりしない
ようにしましょう。

日時：平成30年2月4日(日) 午後2時から

場所：栃木県 県庁舎東館 4階 講堂

【所在地 宇都宮市塙田1-1-20】

講演

演題：脳脊髄液減少症について

内容 脳脊髄液減少症の病態、診断と治療法、特にブラッドパッチ治療

講師 国際医療福祉大学熱海病院 脳神経外科教授
篠永 正道 氏

● 定員 120名(先着順) ● 申込 FAXでお受けします。

主催 栃木県

後援 栃木県医師会

問い合わせ先 栃木県保健福祉部健康増進課難病対策担当
TEL:028-623-3086 FAX:028-623-3920